

宇宙史拠点実習 I

2007年6月19日
金 信弘

日時場所 6月26日～8月1日 米国フェルミ国立加速器研究所

受講者

素粒子実験1年(武政、須藤、秦野)3名、素粒子実験2年(望月、山崎)2名、
原子核実験1年(坂田)1名 宇宙観測1年(荒井)1名

実習期間の講義

1. 学部学生対象 (for summer students)

<http://sist.fnal.gov/2007/lectures.html>

2. 大学院生・スタッフ対象

<http://theory.fnal.gov/jetp/>

実習の内容

物理解析の基礎実習 あるいは 実験装置運転の基礎実習 (指導スタッフ)

チャームクォーク同定効率 (丸山)

$WW \rightarrow l\nu jj$ (佐藤)

$Z \rightarrow b\bar{b}$ (戸村)、

jet probability algorithm ボトムクォーク同定(中村)

データ記録システムCSL(三宅)

$t\bar{t}$ dilepton channelの N_{jet} scale factor(木村)

実習のまとめ

最後の週に成果報告会を行い、各受講者が30分程度の報告を行う。